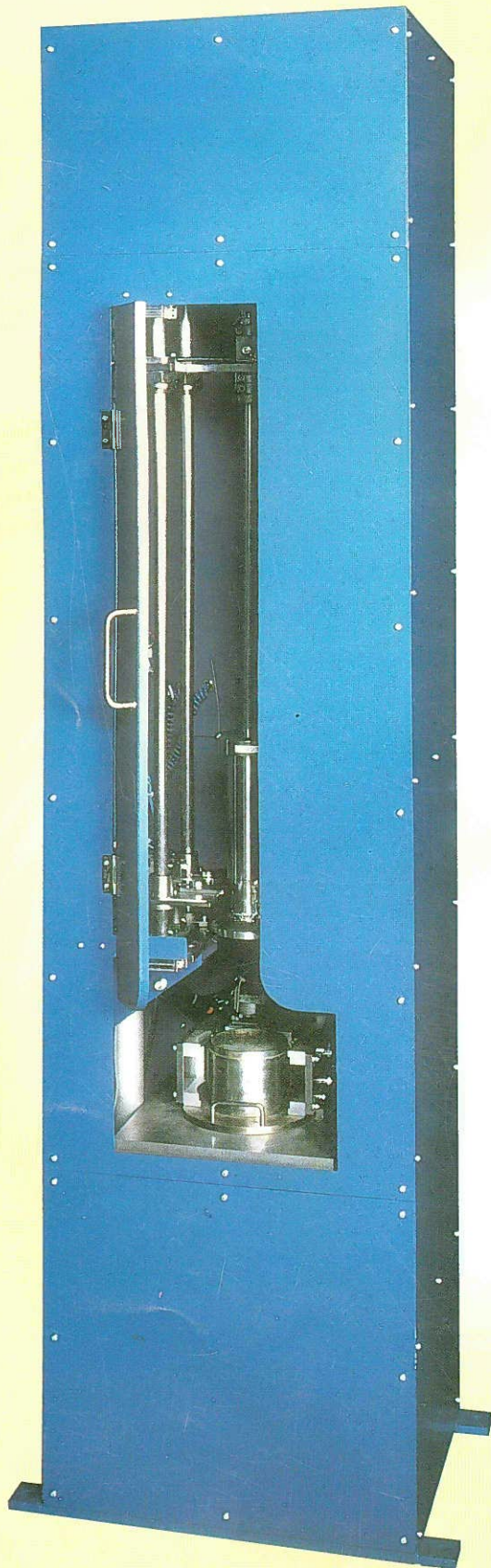


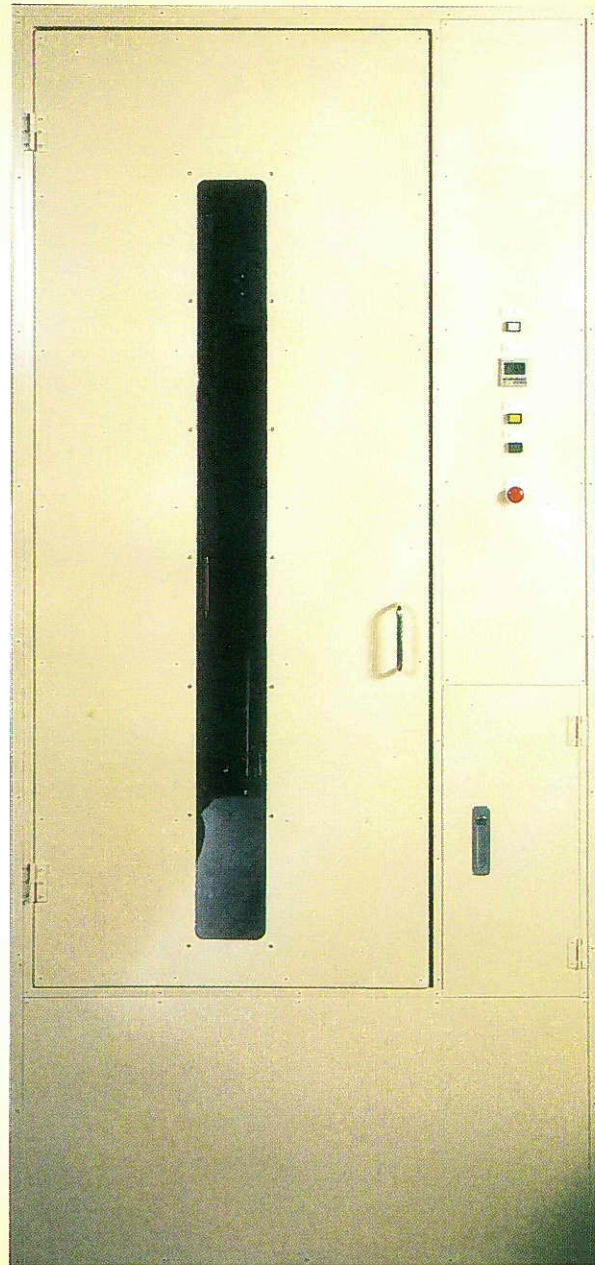
NEW 特許番号 特許 第2998076号

全自動マーシャル突固め装置



試験試料づくりの 省力、合理化機器

試料作成工程を全自動化、防音設計により作業環境の改善と省力合理化を実現。



全自動マーシャル突固め装置

本装置はASTM D-1559 JHS-202の規格を満足し、
マーシャル試験に用いる共試体作成を迅速、且つ正確に
行うために開発された全自動マーシャル突固め装置です。

仕 様

- 駆 動 方 式：エアーシリンダー
- 自動停止装置：カウンター
- 突 固 め 台：一辺20cm高さ46cmの木製台に一辺30cm厚さ2.5cmの鋼材を取り付けたもの
- 本 体 寸 法：[装置]

約 幅500×奥行400×高さ1990mm

[防音ケース(単式の場合)]

約 幅990×奥行600×高さ2150mm

この自動突固め装置には駆動に用いるエアーコンプレッサが必要です。

標準自動突固め装置 単 式 2.2KW

2連式 3.7KW

3連式 5.5KW以上が必要です。

概 要

本装置は、通常用いられているモールドに試料を入れ、全自動マーシャル突固め装置にセットし、スタートボタンを押すとエアーシリンダの上下動作によりランマーが規定高さまで持ち上がり自動落下させます。供試体上面の突固め動作終了後、自動的にランマーは上昇し、同時にモールドも反転し、下面の突固めが自動的に開始されます。

特 徴

- 操作は非常に簡単で、試料を入れたモールドを装置にセットし、スタートボタンを押すだけで両面の突固めが自動的に開始され、必要突固め回数を自動的にカウントし自動終了いたします。
- 装置は防音ケースに収納されていますので、作業時の消音化と安全が図れます。
- 突固め試料作成工程が自動化されているため作業の流れが一定で、供試体作成者による密度の誤差を最小限にとどめることができます。
- 供試体作成時間の短縮と省人化が図れます。